

「ほっと」ニュース 12月号

1. 「権利擁護支援員養成研修」について

10.14のセミナーにおいて発表しております「権利擁護支援員養成研修」について、多くの方からお問い合わせをいただいておりますが、現在運営委員会で企画を検討中です。予定が大幅に遅れており申し訳ありません。何とか今年度中の実施を目指しております。

現状での企画案としては、啓発や「入門」的なセミナーと「支援員」の養成を目的として「養成コース」の設定等を検討しております。それぞれのプログラムや内容・方法等が権利擁護支援に関わろうとする皆さんにご満足いただけるものになりたいと思っております。企画についてのご意見・ご要望等がございましたらメール等にてお送りください。

このような状況ですので、申し訳ございませんが、もうしばらくお待ちください。企画が決定しだい、ホームページ等でお知らせいたします。よろしく願い申し上げます。

2. 「家族のための成年後見教室」について

この企画についてもご要望がありますが、前記企画同様に現在検討中です。こちらも何とか今年度中に開催したいと考えております。もうしばらくお待ちください。

3. 「権利擁護なんでも相談」について

10月より実施しております「権利擁護なんでも相談」ですが、当初は情宣が行き届かず相談者のない状態が続きました。しかし、11月より尼崎市の行政機関や「のまネット西宮」（西宮市社会福祉協議会運営の「市町村障害者生活支援事業」受託事業所）等の西宮市「障害者あんしん相談窓口」経由のご相談をお受けしております。

また12/10発行の「西宮市政ニュース」に掲載していただいたことにより、電話によるお問い合わせやご相談等も増えています。今後は少しずつ各方面に情報が広がっていくのではないかと予想されます。しかし、残念ながら現状では電話相談についても「留守電対応」が多い状態となっており、来所相談についても週1回午前中のみ状況です。事務局体制を含めて相談支援サービスの提供が円滑におこなわれる体制整備が早急に必要となっております。

4. 運営委員会のお知らせ

2003年最初の運営委員会は、1月7日（火）18:30～西宮市総合福祉センター内で行います。多くの方のご参加をお待ちしております。

5. 会員募集中!

「ほっと」の権利擁護支援活動は、「権利擁護なんでも相談」を中心に確実に進みつつあります。しかし、事務所の整備や事務局体制の確立等、財源の確保に関連した課題の解決

に迫られています。また「権利擁護支援員養成研修」により、相談支援に関わる人材の養成は順次行っていく予定ですが、当面は専門職による支援が必要とされます。

こうした課題に対応していくためにさまざまな形でご支援いただく方を求めています。現在の会員各位はもとより、多くの方にこの活動の趣旨等をご理解いただき会員として加入・活動していただくとともに専門性を生かした具体的な実務等の支援をお願いしたいと考えております。情報宣伝活動や資金等のご支援をいただく支援会員、センターの運営や活動に関わっていただく正会員、ともに募集中です。ぜひご参加ください。お待ちしております。